

ネムノキ

(2004年7月23日 撮影)

いずみがたけ がつちゅうじゅん がつしよじゅん
泉ヶ岳では7月中旬から8月初旬ごろまでに、
りんどう どうろ そ み はな
林道や道路沿いでよく見かける花です。

あざやかな花を大きな木にいっぱいにつけるので、
すぐに見つけることができます。

なまえ ゆらい ひら は よる と
名前の由来は、開いていた葉が夜になると閉じ、そ
ねむ き
れが眠りについたように見えることから「眠る木」と
いみ はな こうたい
いう意味でつけられました。しかし花はそれと交代す
よる ひら はし はな
るように、夜に開き始めます。そしてこの花は、「ツユ
おな にち さ いちにちか
クサ」と同じく、1日だけ咲く「一日花」です。



葉の昼の様子



葉の夕方の様子



花のアップ

